

マルチダクトシステム

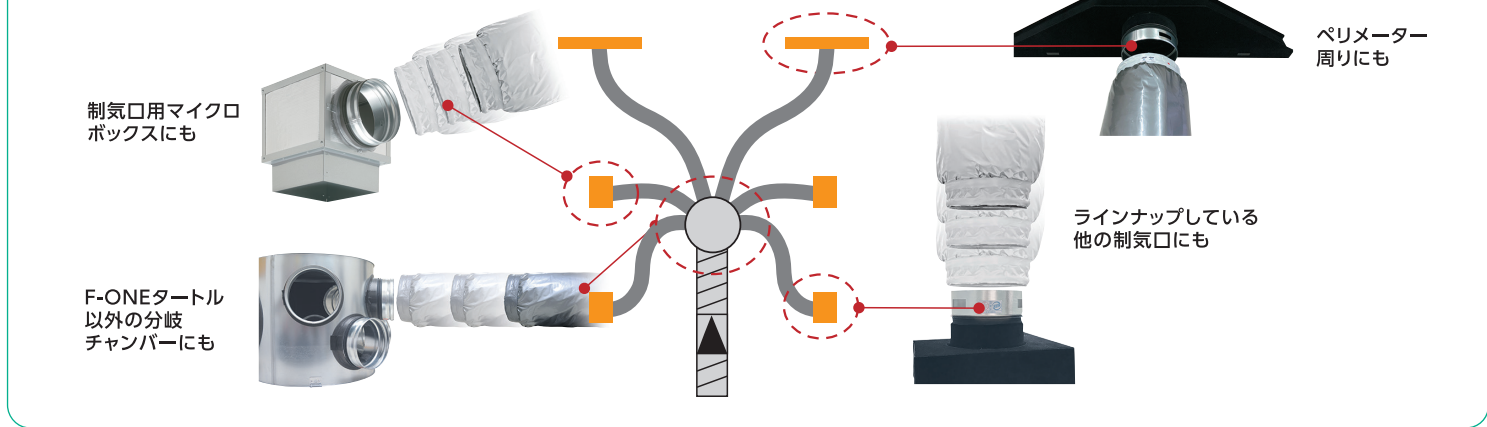
現場作業の省力化と大幅な工期短縮を実現



特徴

- 1 独自のワンタッチ接続構造により、誰でも簡単に接続が可能
- 2 スピーディな接続により、現場作業の省力化が図れ、大幅な工期短縮に貢献

マルチダクトシステム採用例



F-ONE タートル® チャンバー工法

従来接続との比較

従来接続
以下の4工程が必要

- 1 保温フレキを被せる
- 2 専用バンドを締める

品質安定

付属部材及び工具は不要

- 3 ビス3点止め
- 4 専用テープを貼る

加工時間 30%減

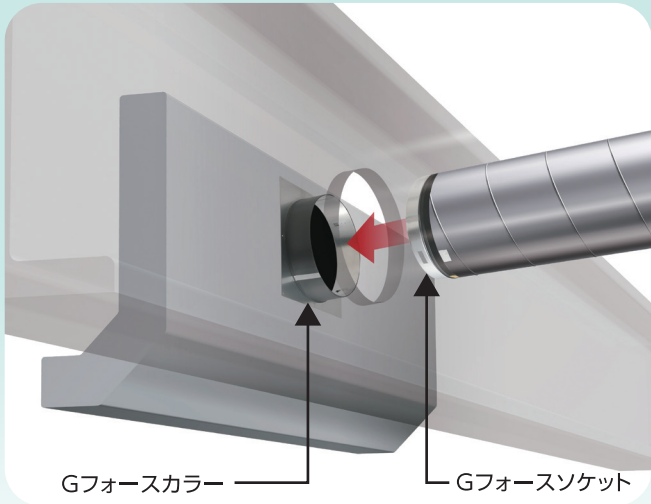
ワンタッチ!

トータル施工時間比較
(吊り込み+フレキ接続)

従来のタートルチャンバー工法の施工時間を100%とした場合、F-ONEタートルチャンバー工法では接続時間の大幅な短縮が図れるため、従来よりも約30%の省力化が図れます。



関連商品 F-ONE Gフォース



狭小部においても、独自のワンタッチ構造により簡単に接続することが可能!!



紹介動画はこちらから

メリット

- 1 狭小部でも接続が簡単**
独自のワンタッチ構造により、差し込むだけで接続が完了。バンド締めやビス打ち等の余計な手間は不要。
- 2 安定した接続精度を確保**
接続用ガイドマークを設けているため、誰でも安心して接続することができ、気密等の品質も安定。接続完了後の目視確認も可能。
- 3 ダクトは保温フレキにも対応可能**
専用ソケットは保温フレキ等にも使用可能。

接続が簡単、さらに取り外しも可能

ダクトの内部・外部から接続チェックが可能

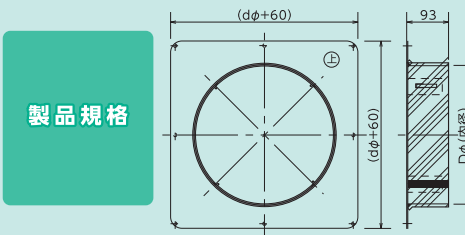
接続方法(例)

取り外し方法

ダクト外部のマーキング位置、及びダクト内部のパネ機構を活かし、目視で接続確認ができる



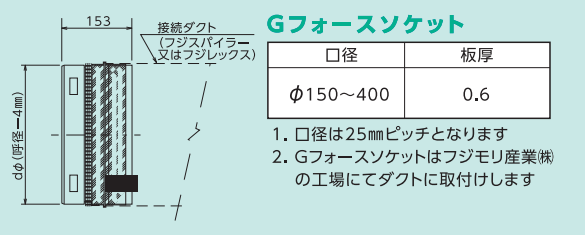
合否	ダクト部確認		ガイド内部確認
	ガイドマークで確認	セットサインで確認	
○	 ガイドマークの幅の間にラインがある状態	 セットサインが見えない状態	 開口にパネが入っている状態
×	 ガイドマークの幅からラインが外れている	 セットサインが見えている状態	 開口にパネが入っていない状態



Gフォースカラー

口径	板厚
φ150~300	0.6
φ325~400	0.8

- 口径は25mmピッチとなります
- ベースプレートの板厚は全てt1.0となります
- Gフォースカラーはチャンパー製造元での取付けとなります



各種性能試験

接続部引張試験

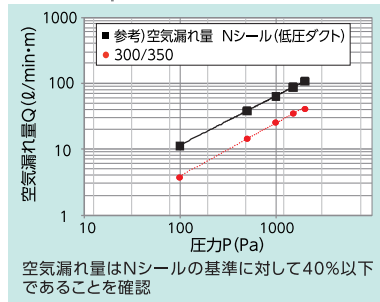
Gフォースカラー・ソケットを接続し、所定の試験速度(20mm/min)で垂直に引張り、どの程度の力で外れるかを確認

試験体①	最大引張荷重
300φ(0.6t)	936.6N
350φ(0.8t)	1062.0N



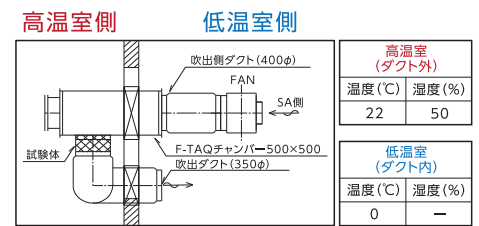
気密試験

Gフォースカラー・ソケットを接続し、一定の圧力を加えた場合の、ダクト内差圧を確認



結露試験

冬季のOAガラリシステムを想定し、下記温湿度における保温性能を確認



試験開始5時間後においても、試験体表面への水滴発生が無いことを確認(目視)

※各種試験は、性能を保証するものではありません。

※カタログの表示は、予告なく変更する場合があります。

